

# 防災防犯安全

## ひとくちメモ

【耐震補強で地震に負けない家を造ろう】

### 防犯まめ知識

～昭和56年5月以前～

市では、昭和56年5月以前に建てられた木造住宅の耐震化を進めています。昭和56年5月以前に建てられた木造住宅（在来軸組工法）に住んでいる方は、耐震診断を受け、耐震性に不安のある方は、耐震補強を行いましょ。

### 耐震工事の流れ

#### 【わが家の専門家診断】（無料）

市が派遣した県耐震診断補強相談士が住宅を調査し、耐震性を判定します。  
 申込方法 市役所2階防災課防災係にある申込用紙に必要事項を記入して、お申し込みください。  
 診断結果 相談士が調査結果を報告。耐震評点が1・0未満の場合は耐震補強工事をしましょう。

#### 【耐震補強計画の作成】

県耐震診断補強相談士などが、耐震評点が1・0以上になるよう耐震補強計画を作成します。  
 申込方法 市役所2階防災課防災係にある申込用紙に必要事項を記入のうえ、必要書類を添えてお申し込みください。

補助額 家屋の図面がある場合：144,000円（限度額）  
 家屋の図面がない場合：259,000円（限度額）

#### 【耐震補強工事の実施】

作成した耐震補強計画に基づき、地震で倒壊しないように住宅を補強します。  
 申込方法 市役所2階防災課防災係にある申込用紙に必要事項を記入のうえ、必要書類を添えてお申し込みください。  
 補助額 一般世帯：600,000円（限度額） 65歳以上のみ世帯・障害がある方がいる世帯など：800,000円（限度額）

問 防災課防災係 ☎ 44-3108

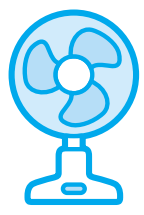
レッツ・エンジョイ  
**Let's Enjoy EcoLife**  
 エコ ライフ  
 ～涼しく過ごす！暑い夏～



問 環境衛生課環境保全係 ☎ 44-3115

「夏らしい服装をして出掛けたのに建物や乗り物の中の冷房が強くて、上着を着込んだ」ということも、年々減ってきたようです。  
 夏の過ごし方を考えてみるのが、省エネルギーへの第一歩になります。自宅や会社でエコライフを実践しましょう。

環境に優しい夏のアイテムを使おう  
 ・うちわ・扇風機  
 ・風を感じると、実際の気温よりも涼しく感じられます。



- ・打ち水  
まいた水が蒸発する時に熱を奪うので、涼しくなります。
- ・すだれ・よしず・グリーンカーテン  
室内への日差しと熱を遮ります。
- ・窓を開け風通しをよくしましょう。



- ・耳からも涼しい気分を感じることができます。
  - ・食事や飲み物を涼しげにアレンジ  
視覚から涼しさを演出できます。
  - ・カーテンや食器など涼しげな色を選びましょう。
  - ・ござ・座布団  
ござなどの敷物や麻などで作った座布団は、感触もさわやかです。
  - ・クールビズ  
ノーネクタイ、ノージャケットだけでなく、夏らしい素材やデザインの洋服を選びましょう。
- 地球に優しい「夏」を過ごしましょう！

グリーンカーテン：夏の日差しや暑さを和らげるため、プランターなどにツル性の植物を植え、窓全体を覆うこと。アサガオやニガウリ、キュウリなどで作ることができます。